



「6月10日は何の日？」 あいあふれる志紀小学校をめざして!!

八尾市立志紀小学校
校長 山下 卓也

6月に入り、1学期も折り返しの時期となりました。新しい学年、新しいクラスでスタートした4月から2か月。子どもたちも少しずつ学校生活に慣れ、それぞれの場所で頑張る姿がたくさん見られるようになってきました。

一方で、少し疲れが出てくる時期でもあります。暑さや梅雨のじめじめした空気もあり、気持ち不安定になったり、友達との関わりでしんどさを感じたりすることもあるかもしれません。だからこそ、「安心して過ごせる学校」をみんなでつくっていくことが、とても大切だと感じています。

ところで「6月10日は時の記念日」です。「時間を大切にしましょう」という願いが込められた日です。昔、日本で初めて時計が鐘を打ったことに由来しています。私たちは毎日、「時間」の中で生活しています。朝起きる時間、学校へ来る時間、給食の時間、遊ぶ時間、寝る時間…。当たり前のように、時間は一度過ぎると戻ってきません。だからこそ、「どんな時間を過ごすか」を意識して、大事に過ごして欲しいと願っています。

先日、6年生の子どもたちが校長室へインタビューに来てくれました。
「なんで先生になろうと思ったんですか？」
「なんで校長先生になったんですか？」
「いつから校長先生をしているんですか？」
そんな質問をたくさんしてくれました。とても楽しく、うれしい時間でした。

その中で、「なんで校長先生になったんですか？」という質問をされた時、少しハッとしました。「そういえば、自分の思いを、みんなにちゃんと伝えられていなかったな。」そんなことを感じたのです。
『校長先生は、ずっと「いじめのない学校をつくりたい」という思いを持って先生をしてきました。』

子どもたちが安心して過ごせる学校。
「学校に来るのが楽しいな」と思える学校。
困っている時に「大丈夫？」と声をかけてもらえる学校。
失敗しても笑われず、「次、頑張ろう」と言ってもらえる学校。
そんな学校をつくりたいと思いながら、教員を続け、校長先生をしています。

「いじめ」は、日常に隠れています。
冗談のつもりの「いじり」。仲間に入れないこと。あいさつをしないこと。
そういった積み重ねが、人の心を傷つけてしまうことがあります。
反対に、「一緒に遊ぼう」「大丈夫？」「ありがとう」
そんな一言が、人を元気にしたり、救ったりすることもあります。

学校という場所は、人と関わりながら、「どう生きるか」を学ぶ場所でもあります。だからこそ、志紀小学校では、「承認」「つながり」「挑戦」を大切にしていきたいと思っています。

- ▶「承認」・・・友達の良さを認めること。
- ▶「つながり」・・・人とのつながりを大切にすること。
- ▶「挑戦」・・・失敗を恐れず挑戦すること。

そんな空気が学校全体に広がれば、さらに安心して、自分らしく過ごせるようになると思っています。学校だけでは、いじめのない学校はつくれません。保護者の方の力も必要です。

過ぎていく時間を、「嫌だった時間」ではなく、「楽しかった時間」「安心できた時間」に変えていける志紀小学校でありたいと思います。

これからも、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、そして教職員みんなで、「あいあふれる学校」をつくっていきたいと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	月	4年遠足	16	火	クラブ
2	火	歯科検診 1年・3-1・3-2 6年プール清掃 4年放課後学習	17	水	結核検診 2年研究授業(2-3) その他の学級・学年13:20下校
3	水	尿検査(もれ)	18	木	5年放課後学習
4	木	水泳前検診(抽出) 6年プール清掃(予備) 5年放課後学習	19	金	子ども祭り(1~4h) ※参観なし
5	金	歯科検診 2年・3-3・3-4 5年非行防止教室	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	児童集会 給食試食会 シャオロンクラブ
8	月	全校集会 ムーランクラブ	23	火	4年放課後学習
9	火	委員会	24	水	
10	水	ちきゅうっ子クラブ	25	木	6年放課後学習
11	木	心臓検診2次(もれ) 眼科検診(抽出) トキクラブ 6年放課後学習	26	金	4年リサイクルセンター見学 タブレット持ち帰り(2年~6年)
12	金	5年SOSの出し方教育 4年脱いじめ傍観者教育	27	土	
13	土	授業参観(2h) 引き渡し訓練(3h)	28	日	
14	日		29	月	ムーランクラブ
15	月	代休	30	火	委員会

※ 13日(土) 参観 9:20 開門 9:40~ 参観 10:45~ 引き渡し訓練

安全に過ごそう!

創立100周年の時に整備された中庭の「100年の庭」。150周年に合わせて、綺麗に整備し、生き物や、植物に親しめるよう自由に通り抜けられるようにしました。

しかし、残念ながら追いかけてつこをしたり、岩に登ったりと、危険な遊びが目立つようになってきました。ルールを守って安全な使い方ができないと、「立ち入り禁止」という措置を取らざるを得なくなってしまう。

地域の公園等での過ごし方も一緒に、「球技禁止」「自転車の置き方」「お菓子のごみ」等、地域からの苦情が続いています。周りの人のことも考え、楽しく安全に過ごしてほしいと思います。